

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」  
苫小牧市の要請・質問事項

◆苫小牧市の個別要請

10月18日開催の本連絡協議会の際におきまして、北海道・千歳市・苫小牧市で構成する連絡会議として、また苫小牧市といたしましても協定等の遵守のほか、訓練の安全管理及び米軍人の規律の維持について要請したところではありますが、市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行うよう、重ねてお願いいたします。

◆質問事項

- ① 10月18日開催の本連絡協議会において、現地説明会及び米軍によるブリーフィングの開催について質問させていただき、「説明会については、今回の要望とこれまでの実績を踏まえて検討したい。」また、米軍によるブリーフィングについては、「今回の要望も米軍側に伝えたい。」との回答をいただいておりますが、どのような対応をとられるのか。  
開催されるとしたならば、前回と同様に住民代表も参加可能と解してよろしいでしょうか。
- ② 今回、米軍の参加人員が約190名とのことですが、参加人員全てが基地内での宿泊と理解して良いか。  
基地外の宿泊があれば宿泊先・人数、また、宿泊者に対する北海道防衛局の対応をお知らせいただきたい。
- ③ 今回はタイプⅡの訓練ということで、土日を含む日程となり、米兵の外出・外泊が予想されますが、外出・外泊の対応についてお知らせいただきたい。
- ④ 今回の訓練に、三沢基地の航空自衛隊も参加するとのことですが、このような訓練形態は訓練の拡大に当たらないのか。  
当たらないのであれば、どこまでがロードマップで言っている範囲なのかの解釈も含めて説明いただきたい。
- ⑤ 今回の訓練について、今までの訓練の対応と何か違いはあるか。